

事後評価アンケート結果

		整理番号	R3 - 2
事業名	海岸保全施設整備事業(高潮対策事業)	箇所名等	大畑漁港

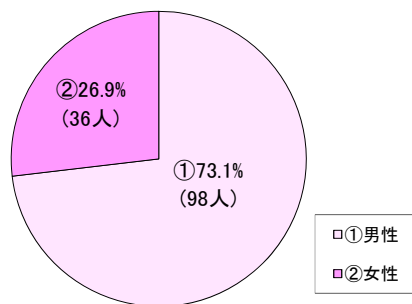
アンケート対象	むつ市大畑町の二枚橋及び孫次郎間地区にある大畑漁港海岸の護岸背後の住民である二枚橋町内会の住民(83名)、孫次郎間町内会の住民(37名)及び整備箇所周辺で操業している漁業関係者(71名)を対象とし、アンケートを実施した。		
配布方法	各町内会長及び大畑町漁業協同組合を通じて住民・漁業関係者に直接配布	(配布部数)	191 部
回収方法	各町内会長及び大畑町漁業協同組合への提出により回収		(回収部数) 135 部
回収率	70.7%		
アンケート結果			

本アンケートは、大畑漁港海岸の整備事業が完了したことから、施設整備状況の効果を把握するため、調査対象を主な利用者である二枚橋町内会及び孫次郎間町内会の住民と大畑町漁業協同組合の漁業関係者に限定して実施している。配布数191部に対して全回答数は135部であり、70.7%の回収率であった。回答内容に「無回答」が確認されるが概ね有効回答と判断できるため全体評価は妥当と判断される。

1.回答者の属性

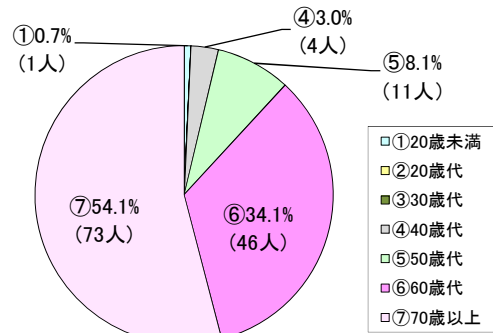
問1【性別】

※有効回答数: 134



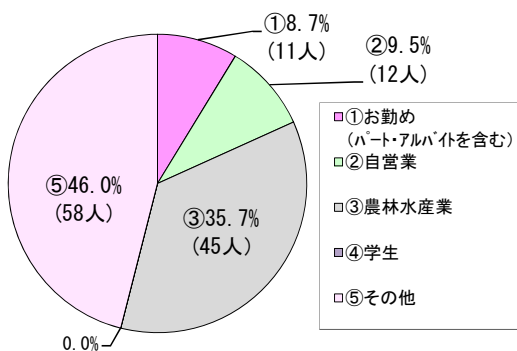
問2【年齢層】

※有効回答数: 135



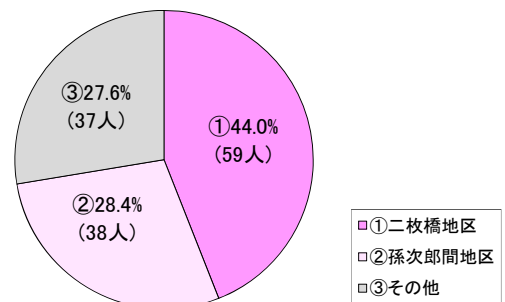
問3【職業】

※有効回答数: 126



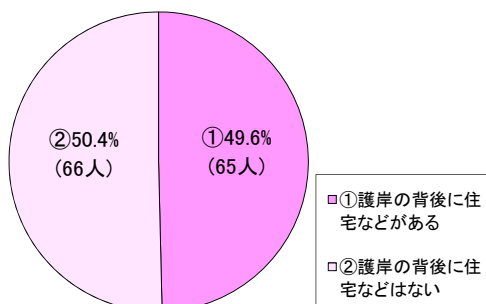
問4-1【お住まい】

※有効回答数: 134



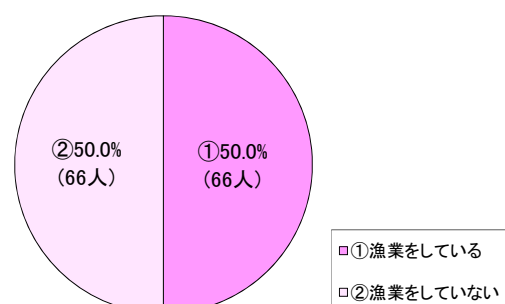
問4-2【住宅の場所】

※有効回答数: 131



問4-3【海岸の漁業利用】

※有効回答数: 132



事後評価アンケート結果

整理番号	R3 - 2
------	--------

事業名	海岸保全施設整備事業(高潮対策事業)	箇所名等	大畑漁港
-----	--------------------	------	------

アンケート結果

問5【認知度】 ※有効回答数: 129

① 事業が行われたことを知っている	75.2% (97)
② 事業が行われたことは知らないが、場所なら知っている(行ったことがある)	15.5% (20)
③ 事業が行われたことも、場所も知らない(行ったことがない)	9.3% (12)

問6【事業への参加】 ※有効回答数: 116

① 参加した	81.9% (95)
② 参加していない	18.1% (21)

問7【必要度】 ※有効回答数: 116

① 必要であった	63.8% (74)
② おおむね必要であった	20.7% (24)
③ どちらとも言えない(わからない)	10.3% (12)
④ あまり必要でなかった	4.3% (5)
⑤ 必要でなかった	0.9% (1)

○設問
地域にとって、人工リーフや離岸堤を整備したこの事業は、必要であったと思いますか。

○具体的な意見

■必要であった(おおむね必要であった)の理由

- ・高波高潮による災害対策が必要だったから(3件)
- ・時化ると波が川を上ってきていたから(2件)

■必要でなかった(あまり必要でなかった)理由

- ・整備前と磯の状態が変わった(1件)

問8【達成度】 ※有効回答数: 116

① 被害はなかった	86.2% (100)
② 被害があった	12.9% (15)
③ わからない	0.9% (1)

○設問
この事業により人工リーフや離岸堤が完成した後、高波で背後の住宅や道路の一部が浸水する被害はありましたか。

○具体的な意見

■被害があったと回答した方の被害の回数
合計 2回

問9【管理状況】 ※有効回答数: 115

① 適切	34.8% (40)
② おおむね適切	41.7% (48)
③ どちらとも言えない(わからない)	17.4% (20)
④ あまり適切でない	5.2% (6)
⑤ 適切でない	0.9% (1)

○設問
この事業で整備した人工リーフや離岸堤は県が管理しておりますが、管理は適切に行われていると思いますか。

○具体的な意見

■適切でない(あまり適切でない)の理由

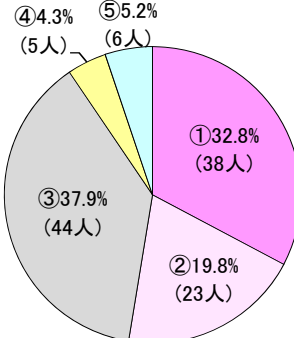
- ・消波ブロックが沈下したり、崩れている(2件)

事後評価アンケート結果

整理番号	R3 - 2
事業名	海岸保全施設整備事業(高潮対策事業)
箇所名等	大畑漁港

アンケート結果

問10【環境変化】 ※有効回答数:116



<input type="checkbox"/> ①良くなった
<input type="checkbox"/> ②やや良くなった
<input type="checkbox"/> ③どちらとも言えない(わからない)
<input type="checkbox"/> ④やや悪くなった
<input type="checkbox"/> ⑤悪くなった

○設問
人工リーフや離岸堤の整備により、大畑漁港海岸周辺の環境の状況は、事業実施前と比べてどう変化したと思いますか。

○具体的な意見

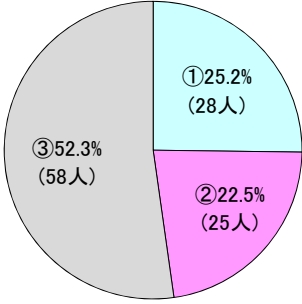
■良くなった(やや良くなった)の理由

- ・波のぶつかる音や地面の振動がなくなったから(2件)
- ・砂浜が広く感じられるようになったから(1件)

■悪くなった(やや悪くなった)の理由

- ・砂浜が広がった反面、磯が砂に埋もれ小さくなった(5件)

問11【改善点】 ※有効回答数:111



<input type="checkbox"/> ①改善点がある
<input type="checkbox"/> ②改善点はない
<input type="checkbox"/> ③どちらとも言えない(わからない)

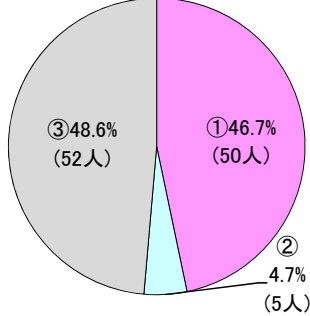
○設問
この事業で整備した人工リーフや離岸堤について、改善した方がよいと思う点がありますか。

○具体的な意見

■改善点があるの理由

- ・ブロックをもう少し高く積んで欲しい(2件)
- ・満潮時に消波ブロックの位置が分からず、ブロックに船をぶつけた(1件)
- ・定期的に砂を取ってほしい(1件)

問12【その他効果】 ※有効回答数:107



<input type="checkbox"/> ①効果があった
<input type="checkbox"/> ②効果はなかった
<input type="checkbox"/> ③どちらとも言えない(わからない)

○設問
この事業を行ったことで、砂浜が広くなり散歩しやすくなったなど、「事業目的」に掲げたもの以外に効果があったと思いますか。

○具体的な意見

■効果があったの理由

- ・高波が護岸まで達することがなくなり、恐怖感が減った(5件)
- ・二枚橋地区の魚介類、海藻類が多くなった(1件)
- ・流木やゴミが少なくなった(1件)

問13【その他意見(アンケート対象事業)】

○設問
この整備に対して、その他のご意見・ご要望等ございましたら、お聞かせください。

○具体的な意見

- ・釣屋浜地区の方へ人工リーフや離岸堤を伸ばしてほしい。(2件)
- ・斜路の出入口を天候によって開閉して欲しい。(2件)
- ・砂浜の整備をして欲しい(砂やゴミの回収)。(2件)

問14【その他意見(公共事業全般)】

○設問
アンケート対象事業に限らず、海岸の整備など公共事業についてご意見・ご要望等ございましたら、お聞かせください。

○具体的な意見

- ・海岸公園などを、子供たちが遊べる「生き物観察」の場(流木砂を使った創作の浜辺)とし、活気あふれる場所にしたい。(1件)
- ・安全な終の住処のために、専門家の意見だけでなく、海岸沿いの住民一人一人の意見を聞いて欲しい。(1件)
- ・波が来なくなった分、草木が生えるようになり、町内会で草刈りをしているが、皆高齢のため大変。(1件)

費用対効果分析説明資料

整理番号 R3 - 2

事業名	海岸保全施設整備事業(高潮対策事業)	箇所名等	大畑漁港
-----	--------------------	------	------

【費用対効果の算定内容】

1. 費用対効果の算定根拠

算定の考え方及び算定手法は、『海岸事業の費用便益分析指針(改訂版:令和2年4月)』を参照した。
費用対効果の算定には、整備に係る総費用及び維持管理費について、現在価値化したものを費用(C)、大畑漁港海岸の整備効果について貨幣化したものを便益(B)として評価するものである。

2. 算定的前提条件

- (1) 評価基準年度: 令和3年度
- (2) 評価期間: 事業期間+50年間
- (3) 費用及び便益の現在価値: 投資額、耐用年数期間内に発生する年間便益を、現在価値化(社会的割引率4%)して用いる。

【前回評価時からの増減内容】

区分	主な項目	前回評価時 (H21年)	事後評価時 (R3年)	増減額	増減理由
費用項目 (C)	算定基準年	平成21年	令和3年		
	(1) 人工リーフ・離岸堤	2,191 百万円	2,702 百万円	511 百万円	現在価値化の基準年を変更したため。
	(2)	百万円	百万円	百万円	
	(3)	百万円	百万円	百万円	
	(4)	百万円	百万円	百万円	
	(5)	百万円	百万円	百万円	
	総費用(C)	2,191 百万円	2,702 百万円	511 百万円	
便益項目 (B)	算定基準年	平成21年	令和3年		
	(1) 一般資産被害額	1,788 百万円	2,546 百万円	758 百万円	家屋1㎡当りの評価額が変動したため。
	(2) 公共土木被害額	3,219 百万円	4,583 百万円	1,364 百万円	同上
	(3) 公益事業等被害額	54 百万円	76 百万円	22 百万円	同上
	(4)	百万円	百万円	百万円	
	(5)	百万円	百万円	百万円	
	総便益(B)	5,061 百万円	7,205 百万円	2,144 百万円	
費用便益比(B/C)	2.31	2.67			

【費用対効果分析の結果】

$$B(\text{総便益}) / C(\text{総費用}) = 7,205(\text{百万円}) / 2,702(\text{百万円}) = 2.67$$

事後評価箇所状況写真

整理番号 R3 - 2

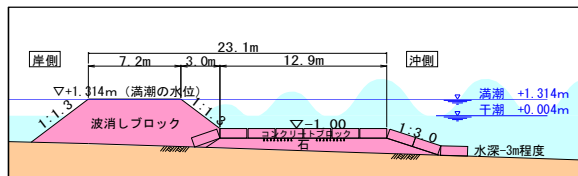
事業名	海岸保全施設整備事業(高潮対策事業)	箇所名等	大畑漁港
-----	--------------------	------	------

大畑漁港海岸 空中写真

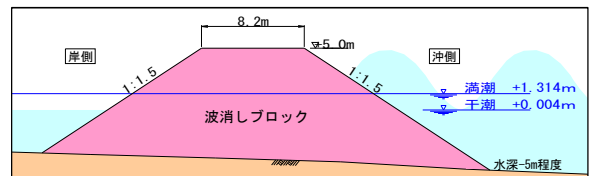


(平成23年11月撮影)

人工エリーフの構造



離岸堤の構造



人工エリーフ 真上写真【3工区】



(平成30年10月撮影)

事後評価箇所状況写真

整理番号 R3 - 2

事業名	海岸保全施設整備事業(高潮対策事業)	箇所名等	大畑漁港
-----	--------------------	------	------

人工リーフ 全景写真【2工区】



(令和3年6月撮影)

離岸堤 全景写真



(令和3年6月撮影)

事業実施前の砂浜幅



(平成22年4月撮影)

事業実施前の越波状況



(平成19年11月撮影)

事業実施後の砂浜幅



(令和3年3月撮影)

人工リーフ 海藻の繁茂状況【4工区】



(平成25年6月撮影)